

日本リハビリテーション連携科学学会第20回大会

テーマ：リハビリテーションの連携は科学できたのか

会 期：2019年3月16日(土)、3月17日(日)

会 場：藤田医科大学(愛知県豊明市杣掛町田楽ヶ窪1-98)

大会長：鈴木孝治(藤田医科大学医療科学部リハビリテーション学科)

実行委員長：山田将之(藤田医科大学医療科学部リハビリテーション学科)

主 催：リハビリテーション連携科学学会

参加費：一般当日6,000円、学生当日3,000円、一般(当事者の方)3,000円、介助の方は無料

大会プログラムの概要：

特別講演「地域包括ケアシステムの今後」(金田嘉清)、一般演題発表Ⅰ、一般演題発表Ⅱ、教育講演Ⅰ「地域包括ケアシステムと多職種連携」(都築 晃)、ランチョンセミナー「自動車運転と多職種」(藤田佳男)、教育講演Ⅱ「認知症

カフェと多職種連携」(武地 一)、一般演題発表Ⅴ(ポスター)、シンポジウムⅠ「『連携』をどう活かすか」、20周年記念式典・懇親会、「リハビリテーションの連携は科学できたのか」(鈴木孝治)、一般演題発表Ⅲ、一般演題発表Ⅳ、教育セミナーⅡ「災害時の連携と対応」(羽田道信)、総会・学会奨励賞授賞式、教育セミナーⅡ「急性期から回復期につなげるための多職種連携」(池田 亮)、論文投稿のためのセミナー、一般演題発表Ⅵ(ポスター)、シンポジウムⅡ「緩和ケアから在宅へ繋げるための連携—それぞれの立場からの連携」(西岡 綾、田尻寿子、覚前有希子)

日本リハビリテーション連携科学学会ホームページ：

http://www.reha-renkei.org/act/conference/20th/conf_20.html